

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット
 情報公開の方法 以下のURLで公開する
 URL <https://ocu-radiology.jp/page-1392/>

承認番号	2020-007
研究課題名	肘静脈から行う肝静脈楔入圧測定の有用性と安全性についての研究
研究の意義・目的	肝静脈にバルーンカテーテルを挿入して行う肝静脈楔入圧測定は門脈圧亢進症の診断（門脈圧を間接的に測定できる）に必須ではありますが、多くの場合頸静脈や大腿静脈からカテーテルを挿入して行います。比較的安全な検査ですが、出血リスクが高い患者さんには、若干のリスクがあり、術後の安静も必要です。より安全と考えられる採血などで使う肘静脈から肝静脈楔入圧測定を行った場合有用性と安全性について評価します。
研究を行う期間	承認後～2022年3月31日
研究対象者の範囲	2018年1月1日～2019年12月31日の間に大阪市立大学医学部附属病院放射線科で、肘静脈から行う肝静脈楔入圧測定を施行された患者様が対象です。
お願いする内容	大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。
	血液検査データや、血管造影画像、診療録等を使用させていただきます。
頂いた試料・情報の提供方法	頂いた資料や情報は提供しません。
頂いた試料・情報の管理について責任者	研究責任者 山本 晃 大阪市立大学大学院医学研究科 放射線診断学・IVR学
この研究を行っている施設（共同研究機関）	単施設です。
代表施設のURL	https://ocu-radiology.jp/
研究の成果を公表する方法	匿名化された個人が特定されない状況で、日本医学放射線学会、日本IVR学会での発表や学術論文の掲載をいたします。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 放射線診断学・IVR学 講師 山本 晃 〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 TEL: 06-6645-3831/ FAX: 06-6646-6655 E-MAIL: radiology@med.osaka-cu.ac.jp